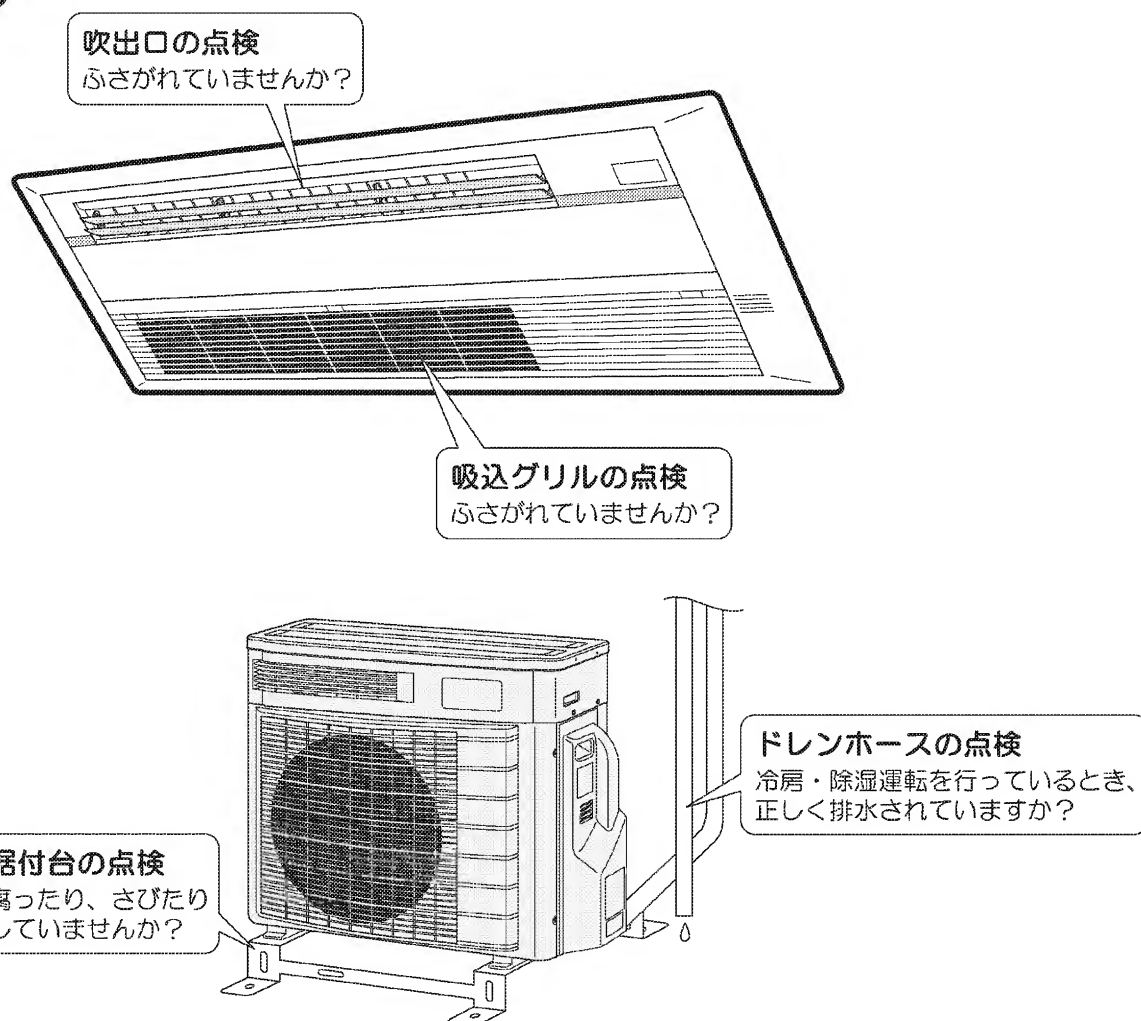


点検



長期間使わないとき

- ①晴れた日に内部クリーン運転をして、内部をよく乾燥させる。
(内部クリーン運転のしかたは 40 ページを参照してください。)
- ②運転停止後、エアコン専用のブレーカーを切る。
- ③リモコンの電池を取り出す。

故障かな？

フラットパネルをご使用の場合は、パネルに付属の取扱説明書も併せてご確認ください。

故障ではありません

次のような症状はそれぞれ理由があります。
故障ではありませんのでそのままご使用ください。

こんなとき

すぐに運転しない

- 運転を停止してすぐに再運転したとき
- 運転モードを変更したとき

- 除湿・除湿冷房・冷房運転をしたとき

暖房運転のときすぐに風が出ない

設定しつとにならない

音がする

加湿運転、換気運転中に「シュー」という音がする

加湿運転中に音がする

故障ではありません

- エアコンを保護するためです。
約3分間お待ちください。

- 「風量自動」にすると、室内ユニットの中にもったイヤなニオイを抑えてから、風を送り出す機能が働きます。約40秒お待ちください。

- エアコンを暖めています。
1～4分間お待ちください。

- 室内・屋外の周囲状況によっては設定しつとにならない場合があります。

■設定しつとまで上がらない

〈加湿暖房運転時〉 設定温度を下げてください。

〈加湿運転時〉 リモコンのしつとボタンで設定しつとを「連続」または「パワフル加湿」にしてください。

■設定しつとまで下がらない

〈除湿冷房運転時〉 設定温度を下げるか除湿運転に切り換える、またはメニューの機能設定で除湿自動切換「入」に切り換えてください。

〈除湿運転時〉 設定温度を下げてください。

■設定しつとより下がり過ぎる

〈除湿冷房運転時〉 設定温度を上げてください。

〈除湿運転時〉 設定温度を上げるか除湿冷房運転に切り換えてください。

- 除湿冷房は、屋外温度がより高いときにおすすめの運転です。

■運転中・停止中に「カチッ」という音

- 冷媒を制御する弁や、電気部品が作動する音です。

■水の流れるような音

- エアコン内部に冷媒が流れているためです。
- 冷房・除湿運転時、エアコン内部にたまった水をポンプで排出する音です。

■「プシュー」という音

- エアコン内部の冷媒の流れが切り換わる時の音です。

■「ピシッ」という音

- 温度変化でエアコンがわずかに伸び縮みする時の音です。

■「ポッコポッコ」という音

- お部屋を閉めきって換気扇を回したとき、エアコン内部から聞こえてくる音です。窓を開けるか、換気扇を止めてください。

■「ゴー」という音

- 換気運転している音です。
(冷房、暖房などの運転中に換気運転を連動させている場合は、換気運転だけを停止することができます。▶33ページ) ただし、24時間換気を設定している場合は、換気設備として使用しているので停止することはできません。)

- 加湿された空気や換気された空気が放出される音です。
- 屋外の温度、しつとによっては運転音が変わる場合があります。

■運転音に変化する

- 加湿用ファンが動いたり止まったりするためです。

こんなとき	故障ではありません
加湿運転を停止しても 室内ユニットから音がある	●製品保護のため停止後も約3分間は加湿用ファンが回ります。
暖房運転中に運転が止まり、 水の流れるような音がある	●室外ユニットに付いた霜を取り除いています。 約3～10分間お待ちください。
室外ユニットから水や湯気が出る	■暖房運転のとき ●室外ユニットに付いた霜を取り除き、水や湯気として出すためです。 ■冷房運転などのとき ●室外ユニットの冷えた配管に水滴が付き、滴下するためです。
室内ユニットから霧が出る	●冷房運転などのとき、お部屋の空気が冷風で冷やされて霧になるためです。 ●冷房運転または除湿冷房運転後に除湿運転した場合、熱交換器に付いた水分が蒸発するためです。
エアコンからイヤなニオイがする	●室内ユニットにしみ付いた、お部屋のニオイなどを吹き出すためです。 （室内ユニットの洗浄をおすすめします。ダイキンお客様ご相談窓口へご相談ください。） ●屋外のニオイを吸い込むことがあります。加湿運転を停止して、ニオイの原因を取り除いてください。
除湿運転開始時に冷風が出る	●エアコンが暖まっていないためです。
運転停止中に室内外ユニットの ファンが回る	■運転を停止した直後 ●製品保護のため約1分間は室外ユニットのファンが回ります。 ■冷房・除湿冷房・除湿を停止した後 ●製品保護のため約20分間は室内ユニットのファンが回ります。 ■運転を停止している間 ●屋外温度が高いとき、製品保護のため室外ユニットのファンが回ることがあります。 ●連続（24時間）換気設定中は、運転を停止しても運転ランプが消灯したまま、連続換気運転します。
運転が止まった （運転ランプは点灯）	●電圧が急に大きく変動した場合、製品保護のため、停止することがあります。 約3分後自動的に運転を再開します。
途中で運転が止まる （入タイマー運転中）	●入タイマーを予約すると、その時刻にリモコンの設定温度になるように、最長1時間前から運転を始めます。この間にリモコンを操作（運転／停止ボタンを除く）すると、停止するようになっています。リモコンで再度運転を行ってください。
運転ランプが消えているのに 運転する	●メニューの表示・音設定でマルチモニター表示「切」にすると、運転ランプは消灯します。

故障かな？

故障ではありません

次のような症状はそれぞれ理由があります。
故障ではありませんのでそのままご使用ください。

こんなとき

除湿・除湿冷房・冷房運転を
停止しても運転し続ける

リモコン信号を受信しない、
感度が悪い

表示が薄い、出ない

表示が勝手に変わる

故障ではありません

●内部クリーン運転を行っているためです。
(お好みに合わないときは、メニューの機能設定で、自動内部クリーン「切」
にしてください。▶41ページ)

●乾電池が消耗しており誤作動を起こしている可能性があります。
全ての電池を同時に新しいアルカリ電池に交換してください。
詳細については、“運転前の準備”をご参照ください。▶12ページ

もう一度お調べください

あわてて修理を依頼する前に、もう一度お調べください。

こんなとき

運転しない
(運転ランプが消えている)

運転しない
(運転ランプが点滅)

途中で運転が止まる
(運転ランプが点滅)

よく冷えない・暖まらない

運転中、急に動きがおかしくなる

お調べください

●ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか？
●停電ではありませんか？
●リモコンの電池が入っていますか？
●タイマー予約のしかたを間違っていないですか？

●ブレーカーでいったん電源を切り、リモコンで再度運転をしてください。
それでも運転ランプが点滅する場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
ブレーカーを切ってください。

●エアフィルターが汚れていませんか？
●室内ユニットや室外ユニットの吸込口、吹出口をふさいでいませんか？
運転を停止し、ブレーカーを切ってからエアフィルターを掃除する、または
障害物を取り除き、リモコンで再度運転してください。それでも運転ラン
プが点滅する場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
ブレーカーを切ってください。

●エアフィルターが汚れていませんか？
●室内ユニットや室外ユニットの吸込口、吹出口をふさいでいませんか？
●リモコンの設定温度は適切ですか？
●窓や扉が開いていませんか？
●風量調節、風向調節は適切ですか？
●換気扇が回っていませんか？

●運転中、本体内部に手を入れていませんか？(触れていませんか)
手を入れると(触れると)、静電気などの影響で誤作動する場合があります
ので本体内部には手を入れないでください。
●雷や無線などにより誤作動する場合があります。

誤作動した場合は、ブレーカーでいったん電源を切り、リモコンで再度運
転をしてください。

すぐに販売店へ



警告

- 異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止してブレーカーを切る。
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災などの原因になります。
お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。
- ルームエアコンの修理や改造は自分でしない。
不備があると感電・火災などの原因になります。
お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。
- エアコンが冷えない（暖まらない）場合は、冷媒のもれが原因のひとつとして考えられますので、
お買い上げの販売店にご相談ください。冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービスマンに
確認してください。
エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常もれることはありませんが、万一、冷媒が室内にもれ、
ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

下記のような症状がでた場合にはすぐに販売店へご連絡ください

- 電源コードが異常に熱い、または傷んでいる
- 運転中に異常音がする
- 誤って異物や水を入れてしまった
- ブレーカーやヒューズ、漏電しゃ断器がたびたび切れる
- 本体の運転／停止ボタンやリモコンの操作が不確実
- こげ臭いニオイがする
- 室内ユニットから水がもれる

運転を停止し、ブレーカーを
切って販売店へご連絡ください。



- 冷風／温風は出ているが、運転開始時もしくは
運転中に運転ランプが一定時間（約2分間）点滅する

加湿ユニットや一部のセンサーの
異常、もしくは初期設定不良を
お知らせしています。
応急的な運転として冷／暖房
運転を行っておりますので、
販売店へご連絡ください。



■運転中に停電になったら

通電後  を押して運転を再開してください。

■雷がなりだしたら

落雷のおそれがあるときは、エアコン保護の
ため、運転を停止し、ブレーカーを切ってく
ださい。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証について

- 保証書（別添）は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間はご購入日から1年間、ただし冷媒系統部分については5年間です。



<保証期間中>

保証書の規定にしたがって出張修理させていただきます。その際には、「保証書」をご提示ください。

<保証期間経過後>

修理すればご使用できる場合は、有料にて修理させていただきます。
修理料金は、技術料+部品代+出張料などで構成されています。

修理を依頼されるとき

- 54ページ～57ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず運転を停止し、ブレーカーを切って、ご購入の販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

1. 品名 ルームエアコン
 2. 機種名
 3. お買い上げ年・月・日
 4. 異常内容（できるだけ具体的に）
 5. 電話番号・ご住所・お名前
 6. 室外ユニットの設置場所
- 保証書に記載してあります。

補修用性能部品の保有期間について

- ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後10年です。
 - 「補修用性能部品」とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

点検整備のおすすめ

- エアコンを数シーズン使用した場合は、室内ユニットの内部が汚れ、性能が低下する場合があります。また、ゴミやホコリがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路をつまらせ、室内ユニットからの水もれの原因になることがあります。通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。点検整備はご購入の販売店にご相談ください。
なお、この場合は実費が必要となります。

エアコン内部の洗浄について

- 市販のエアコン洗浄剤をご使用されますと、場合によっては熱交換器や機械内部の樹脂に悪影響をあたえ、最悪の場合水もれなどの不具合が発生するおそれがあります。
熱交換器の洗浄についてはご購入の販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。

据付場所について

運転音にも配慮を

- 次のような場所をお選びください。
 - エアコンの重量に十分耐え、騒音や振動が増大しない場所。
 - 室外ユニットの吹出口からの風や運転音が隣家の迷惑にならない場所。

電気工事について

- 電源は必ずエアコン専用回路をご使用ください。

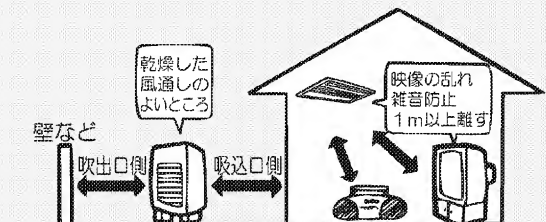
移設について

- 増改築・引越などで、製品を移設されたり、再据付けする場合は、ご購入の販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。加湿ホース長の再設定が必要です。

室内・室外ユニット周辺の確認

- 右図の距離をあげないと、エアコンの能力が低下したり、テレビやラジオに雑音が入るおそれがあります。
- 火災警報器と室内ユニットの吹出口は1.5m以上の距離をあげてください。
 - 設置場所に余裕があれば、効率の良い運転のために、できるだけ広い寸法をお取りください。

- 室外ユニットの設置は周囲に異臭・異常音のないところにしてください。
 - 調理室など油煙の多いところ、または可燃性ガス・腐食性ガスや金属製のホコリのある場所では設置を避けてください。
 - 新築物件やリフォーム後の入居時、または床面のワックスがけ時には、エアコンの運転を避けてください。エアコンを運転する前に、換気を十分に行ってください。ワックスなどの成分がエアコン内部に付着し、水もれの原因になります。
 - 積雪や植木鉢などで、吸込口や吹出口をふさがないでください。
 - 次の場所へ据付けされる場合は、販売店にご相談ください。
 - 油・蒸気・油煙の発生するところ。
 - 海浜地区など塩分の多いところ。
 - 温泉地など硫化ガスの発生するところ。
 - 積雪により、室外ユニットがふさがれてしまうところ。
- 室外ユニットからの排水は水はけのよいところにしてください。



お客様ご相談窓口

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談など
 すべてのお問い合わせは **ダイキンコンタクトセンター** へご連絡ください。
 電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

ダイキンコンタクトセンター
 (お客様総合窓口)

 **0120-88-1081** (全国共通フリーダイヤル)
 FAXでのお問い合わせは **0120-07-0881** (FAX専用フリーダイヤル)
<http://www.daikincc.com> (ご相談対応ホームページ)

営業時間：24時間365日対応いたします。

対応業務：商品に関するすべてのご相談・お問い合わせをお受けいたします。

(空調機の修理、メンテナンス、取扱い、機種選定および別売品・消耗品・補用部品の販売など)

◆ダイキン工業サービス拠点所在地一覧

●SSはサービスステーションの略です。

北海道・東北地区

札幌SS 〒065-0016 札幌市東区北16条東1-9
 仙台SS 〒984-0032 仙台市若林区荒井字堀口15-5

関東・甲信越地区

城南SS 〒143-0015 大田区大森西3-29-7
 世田谷SS 〒154-0024 世田谷区三軒茶屋1-5-19
 江東SS 〒135-0016 江東区東陽5-29-3第2東陽ビル1F
 葛飾SS 〒124-0013 葛飾区東立石1-19-2
 練馬SS 〒176-0012 練馬区豊玉北4-23-10
 多摩SS 〒183-0055 府中市府中町2-21-4
 千葉SS 〒260-0007 千葉市中央区祐光1-14-7
 松戸SS 〒270-2253 松戸市日暮3-17-2
 横浜SS 〒225-0014 横浜市青葉区荏田西1-6-5
 戸塚SS 〒244-0806 横浜市戸塚区上品濃14-2
 厚木SS 〒243-0032 厚木市恩名4-5-87
 つくばSS 〒305-0841 つくば市御幸が丘3
 宇都宮SS 〒321-0954 宇都宮市元今泉3-4-1
 高崎SS 〒370-0018 高崎市新保町64-1
 草加SS 〒340-0013 草加市松江町2-15-1
 川越SS 〒350-1124 川越市新宿町1-4-6
 松本SS 〒390-0852 松本市大字島立1100-1
 新潟SS 〒950-0941 新潟市中央区女池4-17-33

北陸地区

北陸SS 〒921-8062 金沢市新保本3-59
 富山SS 〒939-8261 富山市萩原421-1
 福井SS 〒910-0842 福井市開発3-3402

東海地区

岐阜SS 〒500-8268 岐阜市西部菱野3-213-1
 名古屋SS 〒455-0006 名古屋市港区南十一番町4-3
 安城SS 〒446-0074 安城市井杭山町高見5-1
 津SS 〒514-0823 津市大字半田字池町569-1
 静岡SS 〒422-8036 静岡市駿河区敷地1-12-7

近畿地区

草津SS 〒525-0027 草津市野村1-1-6
 京都SS 〒601-8393 京都市南区吉祥院中河原里西町15
 堺SS 〒593-8326 堺市西区鳳西町1-69-2
 大阪SS 〒530-0034 大阪市北区錦町4-82
 阿倍野SS 〒530-0034 大阪市北区錦町4-82
 吹田SS 〒564-0044 吹田市南金田2-23-17
 枚方SS 〒572-0077 寝屋川市点野5-22-10
 神戸SS 〒651-0083 神戸市中央区浜辺通2-1-30 三宮国際ビル6F
 姫路SS 〒670-0974 姫路市飯田1-72
 奈良SS 〒630-8453 奈良市西九条町3-5-7

中国・四国地区

広島SS 〒732-0802 広島市南区大州5-9-7
 岡山SS 〒700-0976 岡山市辰巳20-110
 米子SS 〒683-0004 米子市上福原6-2-17
 福山SS 〒721-0973 福山市南蔵王町2-12-6
 徳島SS 〒770-0873 徳島市東沖洲1-17
 高松SS 〒761-8071 高松市伏石町2141-2
 松山SS 〒791-8016 松山市久万ノ台634-1

九州・沖縄地区

北九州SS 〒803-0801 北九州市小倉北区西港町3-4
 福岡SS 〒811-2207 粕屋郡志免町南里1-10-1
 鳥栖SS 〒841-0055 鳥栖市養父町473-2
 長崎SS 〒850-0025 長崎市今博多町20-1
 熊本SS 〒862-0968 熊本市馬渡1-15-15
 大分SS 〒870-0921 大分市萩原4-16-21
 宮崎SS 〒880-0912 宮崎市大字赤江字飛江田701
 鹿児島SS 〒891-0115 鹿児島市東開町5-12
 那覇SS 〒901-0155 那覇市金城5-3-4

SS09◎A

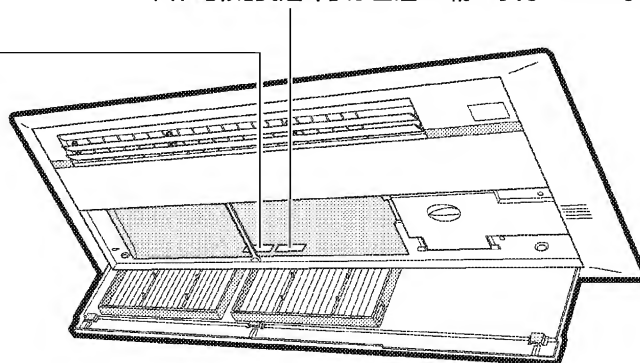
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

経年劣化による危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を室内ユニットに表示しています。

※【設計上の標準使用期間】
10 年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

本体銘板【製造年】は西暦 4 桁で表示しています。



※設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など下記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。
- 設置状況や環境、使用頻度が下記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火、けがなどの事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件 ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件による (JIS C 9921-3)

環境条件	電源電圧		製品の定格電源・電圧による	
	周波数		50 / 60Hz	
	冷 房	室内温度	27℃（乾球温度）	
		室内しつど	47%（湿球温度 19℃）	
		室外温度	35℃（乾球温度）	
		室外しつど	40%（湿球温度 24℃）	
	暖 房	室内温度	20℃（乾球温度）	
		室内しつど	59%（湿球温度 15℃）	
		室外温度	7℃（乾球温度）	
		室外しつど	87%（湿球温度 6℃）	
設置条件		製品の据付説明書による標準設置		
負荷条件	住宅		木造平屋、南向き和室、居間	
	部屋の広さ		機種能力に見合った広さの部屋（畳数）	
想定時間	1 年間の使用日数	東 京 モデル	冷房 6 月 2 日から 9 月 21 日までの 112 日間	
			暖房 10 月 28 日から 4 月 14 日までの 169 日間	
	1 日 の 使 用 時 間	冷房 9 時間／日 暖房 7 時間／日		
	1 年間の使用時間	冷房：1,008 時間／年 暖房：1,183 時間／年		

仕様

機 種		項 目	種 類	電 源 相／V	冷 房					暖 房					房					冷暖房平均エネルギー消費効率	通年エネルギー消費効率	外形寸法（高さ×幅×奥行） （mm）	質 量 （kg）	付 属 品
					能 力 （kW）	消 費 電 力 （W）	エ ネ ル ギ ー 消 費 効 率	運 転 電 流 （A）	運 転 音 （dB）	面 積 の め や す （㎡）		能 力 （kW）	消 費 電 力 （W）	エ ネ ル ギ ー 消 費 効 率	運 転 電 流 （A）	運 転 音 （dB）	面 積 の め や す （㎡）							
										鉄 筋 パ ー ト 南 向 き 室	木 造 南 向 き 和 室						鉄 筋 パ ー ト 南 向 き 室	木 造 南 向 き 和 室						
S28JCRV		内 F28JCRV	冷 房 ・ 暖 房 兼 用 セ パ レ ー ト 形 （ イン バ ー タ ー ）	単／200 室外電源	2.8	570	4.91	3.2	37	19	13	4.0	930	4.30	5.2	39	18	15	4.61	5.2	※1 室内ユニット… 185×990×360	14	取扱説明書(1)、保証書(1)、リモコン(1)、リモコンホルダー(1)、リモコンホルダー取付ネジ(2)、単3乾電池(2)	
		外 R28JCRV							45								46					42		
S36JCRV		内 F36JCRV			3.6	845	4.26	4.7	38	25	16	4.8	1250	3.84	6.9	39	22	17	4.05	4.9		14		
		外 R36JCRV							47							48						42		
S40JCRV		内 F40JCRV			4.0	1000	4.00	5.5	41	28	18	5.6	1500	3.73	8.2	41	25	20	3.87	4.9		14		
		外 R40JCRV							48							50						42		
S50JCRV		内 F50JCRV			5.0	1500	3.33	8.0	45	34	23	6.3	1820	3.46	9.6	45	29	23	3.40	4.4		14		
		外 R50JCRV							48							50						42		
S56JCRV		内 F56JCRV			5.6	1800	3.11	9.6	47	39	25	6.7	1875	3.57	9.9	47	30	24	3.34	4.3	675×765×285	14		
		外 R56JCRV							52							53						42		

※1 フラットパネル使用時の外形寸法は、265 × 990 × 360 (mm) です。

●冷房・暖房運転特性は日本工業規格 (JIS C9612) に基づいた数値です。

●この仕様数値は 50Hz・60Hz 共通です。

●停止のときもマイコンを働かせるため、約 0.8 ～ 0.9 ワットの電力を消費します。

(入タイマー設定時やお知らせ操作時また圧縮機の予熱時は約 10 ～ 35 ワットの電力を消費します。)

●本機の能力・消費電力は性能が安定した後の数値を示しています。

●製品改良のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。

用語集（さくいん）

50音順	用 語	内 容	ページ
あ行	おまかせ運転	運転開始時の室内温度、屋外温度に応じて、自動で運転モード、設定温度、しつどを決定する運転です。	20
か行	快眠運転	温度としつどをコントロールして、快い眠りとさわやかな目覚めをサポートする運転です。	30
	加湿運転	外気の水分を取り込んで加湿する運転です。	19
	カビショック運転	お部屋のしつどを急速に下げてカビの発生を抑える運転です。	36
	換気強め（弱め）	換気量が多め（少なめ）の換気運転です。	32
	換気レベル	換気連動時の換気量を示します。	33
	換気連動設定	エアコン運転中に換気を行う設定です。	33
	けつろ防止運転	暖房シーズンに窓や壁に結露ができるのを抑える運転です。	39
さ行	自動内部クリーン	除湿・除湿冷房・冷房運転後、運転時間に応じて自動で内部クリーン運転を行う設定です。	41
	除湿運転	室内温度の低下を抑えながら湿気を取り除く運転です。	17
	除湿自動切換	しつどが高いときには除湿、室内温度が高いときは除湿冷房を自動的に切り換え、快適な温度・しつどを保つ機能です。	44
	除湿冷房運転	お部屋を冷やししながら、しつども下げる運転です。	16
た行	第二種機械換気設備	建築基準法に適合した、第二種換気の給気側換気ファンとして使用することができる換気設備です。	43
	ダイレクト運転ボタン	リモコンのふたの中にある「冷房」「除湿」「暖房」「加湿」の4つのボタンです。	16～19
	ドライキープ	除湿・除湿冷房・冷房運転で設定温度・しつどに到達したときに、快適しつどを保つため室内ユニットのファンを停止する機能です。	44
な行	内部クリーン運転	エアコン内部を乾燥させてカビやニオイの発生を抑える運転です。	40
	ナビ設定	ナビ表示の入切を設定します。	46
	ナビ表示	健康と省エネの観点からアドバイスする機能です。	24, 25
は行	パワフル運転	すばやく快適な室内温度にするため、冷房・暖房時の能力を一時的にパワーアップする運転です。	29
	パワフル加湿	通常の加湿運転よりも加湿ファンの回転数を上げて、加湿能力をパワーアップします。	18, 19
	V字型温度制御	快眠運転を開始すると3時間かけて設定温度を2℃下げて深い眠りを誘い、起床時刻の1時間前から約1℃温度を上げてさわやかな目覚めに導く温度制御です。	31
	へや干し運転	室内で洗濯物を乾かすのに適した運転です。	37
ま行	マルチモニターランプ	本体表示部にある運転ランプで、運転モードによって色が変わります。	6, 8
ら行	るすばん換気運転	留守中のお部屋を換気して、快適なお部屋を保つ運転です。	38
わ行	ワイド気流	定期的に風向を窓側に向けて、窓から冷気や熱気が伝わるのを抑えます。	28